

# eQシート

〈改質アスファルト系 防草シート〉

## 高性能・高品質防草シート!

### eQシート 施工例



本線路肩(九州道 熊本)



盛土のり尻部(九州道 北九州)



太陽光パネル下(東九州道 日向)



高架下(八木山BP)



C-BOX上部(九州道 北九州)

### eQシート 施工後 経過状況



東九州道 日向IC



6年9ヶ月後



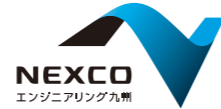
東九州道 佐伯IC



7年5ヶ月後

お問い合わせ

みち、ひと…未来へ。



西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社

〒810-0073

福岡市中央区舞鶴1丁目2番22号 天神ジャパンビル

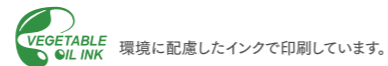
技術推進本部 技術開発部 eigyou@w-e-kyushu.co.jp

TEL 092-771-1414 FAX 092-771-6882

<http://www.w-e-kyushu.co.jp/>

エンジニアリング九州

※製品を廃棄する場合は、法令等に従って処分してください。  
※このカタログの内容は予告なく変更させて頂く場合がございます。



eQシートは、厚さ3ミリの改質アスファルト系シートを使用した高性能・高品質防草シートです。

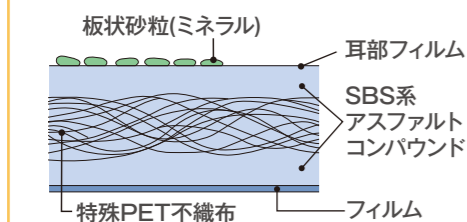
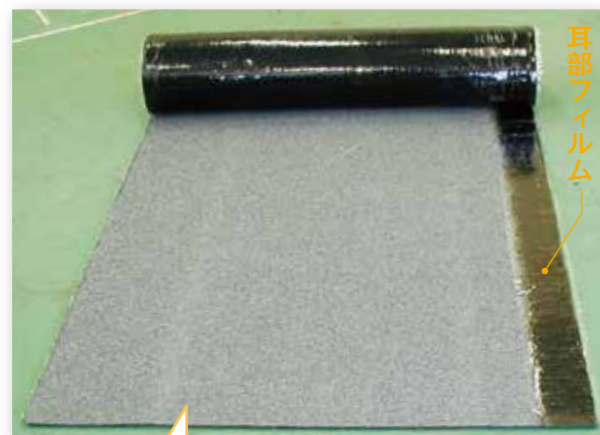
## 商品の構成及び製品規格

貫通抵抗性及び、風等に対する引裂き強度に加え、遮光性と耐久性に優れ、道路ののり面などの植物繁茂防止効果が非常に高く、更に、飛来種子の発芽も抑制することにより、道路回りの景観を守り、草刈等のメンテナンス費用の節減に大きく寄与するライフサイクルコストに優れた商品です。

高性能・高品質防草シート

「eQシート」

(例)  
GSB30MW(耳部フィルム付)



製品規格					
タイプ	仕様	厚さ	幅	長さ	重量
NSB30M	全面ミネラル砂	3.0 mm	1.0m	10m	30kg
FSB30M	耳部離型フィルム付(粘着テープ用)				
GSB30MW	耳部フィルム付(融着用)		1.1m		33kg
物性値					
物性値	単位	結果	規定値	試験方法	
引張強度	タテ	N/cm	183	120以上	JIS A 6013準拠
	ヨコ		154		
引裂き強度	タテ	N	114	70以上	
	ヨコ		127		
伸び率	タテ	%	64	15以上	
	ヨコ		67		
貫通抵抗値	N	366		ASTM D 4833準拠	
遮光率	%	100	100	JIS K 7105準拠	
遮水性		漏れなし		JIS A 6910準拠	

上記の数値は独自の試験値です

## eQシートの特徴

<b>優れた貫通抵抗</b> Excellent penetration resistance	「eQシート」は、裏打ちフィルムとシート基材となる特殊PET不織布との二重構造により、植物の成長に対し貫通抵抗を最大限に発揮します。また、特殊PET不織布により、設置後の風等による引裂きに対して優れた抵抗性を発揮します。
<b>遮光率100%</b> Shading rate 100%	アスファルトシートの特徴である遮光率100%により、雑草などの成長に必要な光合成を完全に抑え、植物繁茂を防止します。
<b>優れた遮水性</b> Excellent sealing	アスファルトシートの持つ遮水性能は、雑草への水分補給を絶つとともに、施工のり面の降雨による浸食崩壊を防止する効果もあります。
<b>優れた耐久性、耐候性</b> Excellent durability and weather resistance	長年培った改質アスファルトシート技術により、その耐久性を高め、更に、表面に処理された板状砂粒(ミネラル)により、優れた耐候性を発揮します。
<b>選べる施工方法と優れた施工性</b> Construction method that can be chosen and excellent construction	防草シートの施工では、その接合部の処理が重要です。「eQシート」は、トーチバーナーによる加熱融着接合タイプと、テープを利用した自着接合タイプの2つの施工方法から選ぶことができます。シート端部をのり面に埋込んだり、排水構造物等に金物による機械固定を行うことで、風等によるバタツキをなくし、シート設置内への植物繁茂を防止します。

## 施工方法

### 施工 1 施工箇所の除草及び清掃・整地

- 施工するのり面等の除草を行います。
- 除草後のり面等の清掃、整地を行います。



### 施工 2 シート裁断

- シートは、予め安全な平場部分を利用して、のり面の長さに応じ、必要な長さに裁断します。
- ※ シートカット時にカッターナイフ等を用いる際は保護手袋を着用し、刃物による切傷防止にご配慮ください。



### 施工 3 仮敷き

- 必要な長さに裁断されたシートを施工するのり面に仮敷きし、位置、寸法の確認を行います。



### 施工 4 シートの加熱融着又はテープ接着

- シート相互のジョイントを加熱融着又はテープ接着にて接合します。
- ※ トーチ工法にて融着施工の際は、火傷防止(皮手袋等保護具着用)や火災防止(消火器準備)に十分ご注意ください。



### 施工 5 シート端末処理及び金物固定

- シート周囲部分の端末処理は、土中への埋込み、コンクリート物等への加熱融着又は、金物等による機械固定とします。
- シート全体の補強の為に、ジョイント部をアンカーピンを用いて固定します。



### 施工 6 点検チェックと補修

- シート端末部の浮き
- ジョイント部の接着不良
- 金物固定によるシート貫通部の過大穴
- シート全体のバタツキ etc



### 施工 7 施工完了



注意/施工方法の詳細は、お問い合わせください。



## 耐久性

試験施工により  
約26年の耐久性を確認